



業種：一般土木建設業

会社概要：土木工事（公共・民間）
資材販売

所在地：静岡県島田市湯日1番地の1

代表：代表取締役 紅林眞之

設立：1986年7月1日

ホームページ：
<https://www.marubeni-co.jp/>

会社のPR情報

2022年で37年目を迎えました。

数年前から毎年、新卒採用を受け入れ増員するなかで、社員教育のあり方や組織体制、働き方および働かせ方などの課題にたいし考え方や行動の大幅な変革をすすめてきました。

その結果、20代以下が4人に1人と担い手が増え、女性割合も4人に1人となり「えるぼし」取得や県知事褒賞も受賞しました。

会社からのメッセージ

いつ、だれが、障害を持つことになってもおかしくありません。自分自身の場合もあるでしょうし、親や兄弟姉妹、子どもや孫ということもあります。

それを思うと寛容な社会であってほしいし、受け入れてくれる職場が増えてほしいとも考え、障害者雇用を積極的にすすめています。若手や女性に働きやすい職場づくりは、高齢者や障害者、もちろん男性にとっても働きやすい職場につながります。

そして「働きやすさ」＝「働きがい」につながります。

だれもがイキイキとやりがいをもって働ける魅力ある職場を目指しています。

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

数的側面

雇用状況	実雇用率	7.06%
	障害者不足数	0人
定着状況	過去3年間に採用した障害者の就職6か月後定着率	100%
	過去3年間に採用した障害者の就職1年後定着率	100%

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

質的側面

キャリア形成	<p>障害を持つ社員2名が、品質管理部長と営業部係長として活躍している実績があります。</p> <p>障害を持つ従業員の基本給が最低賃金の2割以上高いです。</p>
--------	--

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

体制づくり

組織面	<p>労務担当者を支援担当者としてジョブコーチも配置しながら支援を行っていました。業務指示を行う社員と市役所職員も交えた4者で定期的に情報共有を行いながら、障害者本人からもヒアリングを実施し、フォロー体制を確立しています。</p>
人材面	<p>知的障害者を採用後、ジョブコーチによる障害者雇用の現状や関係法令、障害特性等の研修を従業員に対して実施し障害者雇用の知識を深めました。</p> <p>また、労務担当者から当社の障害者雇用の取り組みの意味や方向性についても説明を行い障害者雇用の理解を深めました。</p>

仕事づくり

事業創出	令和元年度及び令和2年度の経常利益が黒字でした。
職務選定・創出	障害者を採用する前にハローワーク及び市役所福祉課と連携して会社見学を実施し、採用後もジョブコーチや関係機関の職員が本人を交えて話し合いをしながら障害特性に合った職務を決定しました。

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

職務環境	下肢に障害がある方が車の乗り降りに負担がかからないように駐車場所を運転手側にスペースがある場所を確保しています。 また、出入口、建物内ともバリアフリーとなっています。(手すり、段差のない出入口、車いす用トイレ)
募集・採用	就労支援機関が実施した会議に参加して他企業の障害者雇用の取組み状況の報告を受け障害者雇用の理解を深めました。
働き方	就業規則に時間単位有給制度が整備されていて全従業員が活用でき活用実績もあります。 また、就業規則には定められていませんが、従業員の状況に応じてテレワークや短時間勤務を認めており活用実績もあります。
その他の雇用管理	知的障害のある方を採用する際にジョブコーチ制度を活用しました。その後、ジョブコーチと定期的な面談も実施し市役所福祉課とも連携して定着支援を行っています。